



県立後期選抜諸注意

いよいよ県立高校受験の日がやってきます。これまでの努力の成果を充分に発揮できるよう体調を整え、自信を持って臨んでください。大切なのは、平常心！

1. 前日までに

- 当日の持ち物（受検票に記載）を点検・準備し、通学バッグに入れる
- 頭髪・服装などを整えておく
- 受検会場までの交通手段・所要時間を確認しておく（もちろん、下見はしてあるね！）
- 志願校からのプリントをもらった人は、もう一度読んでおく

2. 当日は、ゆとりを持てる時間に起床する。朝食を必ず取り用便も済ます。持ち物（特に受検票・時計・上靴）と服装を再点検し、弁当・水筒を持って余裕を持って出発する。家を出た瞬間から、受検のつもりで気を引き締めていく。

3. 当日の教師による引率はありません。高校に到着したら、高校の先生の指示にしたがって検査会場に入る。

4. 指定時間までに到着できない等、困った事態が起こったら、すぐ保護者か本人が南中に電話（345-0017 / 349-0038）をする。

5. 病気等で受検不可能なときは、南中に電話連絡する。

手続きをすれば、追検査を受けることができます

（追検査受検の理由を証明する書類が必要になります。）

6. いよいよテスト開始です。

- まず、受検番号を記入し、落ちついてやり始めましょう。
- 難しい問題や時間のかかる問題は後回しにし、最後まで一通りやりましょう。できる問題を確実に正解することが大切です。
- 休み時間は静かに次の科目の勉強をしましょう。廊下や教室での会話は控えましょう。トイレも忘れずに行っておくこと。一人の時間を大切にすること！

7. テストが終わったら、先生や係の人にあいさつし、寄り道をせずまっすぐ家に帰りましょう。校門を出たとたんに、気がゆるんでしまう人がいます。家に帰るまで緊張感を保ちましょう。

8. さあ、3月17日（火）午前9：30。待ちに待った合格発表です。

- 検査当日に、各高校の専用webページのURL及びQRコードとパスワードが配付されるので保管しておくこと。（これは、家族以外の第三者には教えないこと！）
- 第1志望に受検番号がなくても、第2志望で合格の場合もあるので必ず探すこと。
- 合格者はすぐに高校へ行き、受付で必要書類をもらう。このとき受検票が必要です。
→ 12：00までに行くこと。前期の内定合格者も、必ず高校へ行くこと。

9. 最終進路先の報告

日時：3月17日（火）：後期選抜合格発表の日

以下の場合のみ、最終の進路先を、電話で直接担任に報告する。

10：00～11：00（時間厳守）

- 高専合格者で、後期選抜が第2希望で合格 → 県立を辞退して、高専に進学する。
- 後期選抜が不合格 → 県立の再募集を希望したい。
- 後期選抜が不合格 → 入学手続き金を振り込んだ、私立等に進学する。

※ 再募集を受検するためには、再度、出願作業の必要があります。

※ 3月31日までは、南中の生徒です。南中のルールにしたがって行動しましょう。

10. 万が一、不合格となった場合

- ① 私立高校（国立高専）への進学を決定する人は、期限までに2回目の手続き金を納入する。
※ 手続き金納入を忘れると入学資格を失います。県立の発表後、すぐに締切りの高校があります。該当する学校の締切日を確認し、事前に準備しておくこと。
- ② 再募集を受ける人は、3月17日（火）9：30に、三重県庁1階にて実施する高校の発表がありますので、担任の先生と連絡をとること。（県HP発表は、10：00頃）
 - 期 日 3月23日（月） ・合格発表 3月25日（水）9時30分より
 - ※ 入学手数料 2200円（定時制950円） ・写真を準備すること

後期選抜の補欠合格の連絡や、再募集についての連絡があるので、自宅で待機すること。止むを得ず外出する場合でも、すぐに連絡がとれるようにしておくこと。

〈個人情報の開示請求〉

3月17日（火）～4月30日（木）まで〔土・日及び祝日、3月23日（月）は除く〕

全日制 9：00～16：30 定時制 13：00～16：30

※発表当日の3月17日（火）25日（水）も可能ですが、9：30からになります。

受検者本人が、受検票をもって受検校へ行くこと。